

増田地区 交流センター通信

発行・編集：
横浜市増田地区交流センター運営協議会
(増田地区多目的研修センター内)
TEL 0182-45-5556
FAX 0182-45-5560



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

皆さんにおかれましては、幸多き年になりますことをご祈念申し上げます。

今年も多大なるご支援、ご協力を賜りながらより良い交流センター活動ができるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

事業実施報告



11月24日(日)「救急救命講習会」 (住民生活部)

今回は、縫殿・関ノ口・四ツ谷・昭和通・土肥館の各自治会住民と交流センター委員を対象に“普通救急救命Ⅰ(心肺蘇生、AED止血法など)”を開催しました。毎年、各自治会からも参加してもらっています。今後は各自治会で救命講習会の開催を検討して、防災意識の向上に務めてもらいたいと思います。



12月8日(日)「防災研修会」 (増田町婦人会共催)

増田町婦人会との共催による「防災研修会」は、第1弾「ポリ袋でご飯を炊いてみよう」、第2弾 日本赤十字社職員による講話「災害の備え～大雨・洪水編」の2部構成により開催しました。ポリ袋で炊いたご飯が思いの外おいしく出来たことに驚きました。また、日赤職員による講話では、改めて災害の恐ろしさと備えの大切さを認識した有意義な研修会となりました。



12月15日(日)「増田・戸波 DVD 鑑賞会」 (文化部)

当地区交流センター(旧増田地域センター)が発足当時の20年前に、民俗芸能の保存・継承事業の一環として作成したDVDを鑑賞する会を開催しました。作成されたDVDには、増田地区の他に戸波地区や八木地区などで昔から伝わってきた民俗芸能や風習などが収録されており、懐かしさを感じながら鑑賞していただきました。改めて民俗芸能の保存・継承の大切さを実感したとの感想も聞かれました。



・・・増田地区交流センターからのお知らせ・・・

令和7年2月 2日(日)・・・「ポーセラーツ講座」 (増田地区多目的研修センター)

～ お皿やマグカップ、タッパーのいずれか制作したいものを選んでいただきます。おやこでもお一人でも参加できます。

2月23日(日)・・・「増田・冬まつり2025」(増小グラウンド、中七日町通り)

～ 冬まつりでは、“どんど焼き”・“梵天”の他、“餅まき”や“甘酒”等の振る舞いも行います。“どんど焼き”では正月飾りや古いお札等をお焚き上げしますので、多目的センターまでご持参ください。

※ 詳細につきましては、後日、チラシでお知らせ致します。

ご不明な事項等がございましたら、増田地区交流センター事務局までお問い合わせください。

(電話) 45-5556 (FAX) 45-5550



2025年の巳年はどんな年かな?

[多文字ですが、どうぞお読みになって下さい。]

今年の干支は、乙巳(きのとみ)です。「巳」は十二支の6番目で蛇を表します。蛇には一般的にネガティブなイメージもありますが、古来より豊穡や金運を司る神様として祀(まつ)られることもあり、神聖な生き物として認識されてきました。たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。2025年は、多くの人にとって成長と結実の時期となる可能性が高いです。

「乙」は未だ発展途上の状態を表し、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味します。

この組み合わせは、これまでの努力や準備が実を結び始める時期を示唆(しき)しています。2025年は、辛抱強さが試される年にもなります。すぐに結果がでなくても、あせらず粘り強く取り組む姿勢が重要です。自分のペースを保ちながら着実に前進することで、最終的には望む結果に近づくことができます。・・・という年だそうです。皆さんにとって大変良い年になりそうな予感が致します(^ ^)。

